

拒絶理由通知書

特許出願の番号 特願2000-087271
起案日 平成16年 7月27日
特許庁審査官 村山 睦 9325 3R00
特許出願人代理人 上柳 雅誉(外 1名) 様
適用条文 第29条第2項



J0005608
USO/公庫

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

1. 【請求項1, 9】について

引用例1: 入力装置、印刷装置、表示装置、記憶装置を有し、情報を受信して記憶させ、要求に応じて記憶した情報を読み出す記憶制御手段と、記憶した情報の中から、所定の条件を満たす情報のリストを表示させる表示制御手段と、表示されたリストの中から情報を選択する入力を受け、当該入力で指定された情報を読み出す選択制御手段と、選択制御手段により読み出された付加情報を印刷データとして生成し、印刷装置に送信する印刷データ生成手段と、本来印刷すべき情報に加えて他の情報を付加して印刷する手段を備える点。

2. 【請求項2】について

引用例1: 上記。

引用例2: ネットワークを通じて入力される情報を受信して記憶させる記憶制御手段を有する点。

3. 【請求項3】について

引用例1: 上記に加えて、選択制御手段が、少なくとも1つの付加情報を選択

する点。

引用例 2 : 上記。

4. 【請求項 4】について

引用例 1 : 上記。

引用例 2 : 上記に加えて、所定の時間が経過したときに、所定のルールに従い所定の付加情報を自動的に読み出す点。

5. 【請求項 5, 10, 11, 12, 13, 14】について

引用例 1 : 上記。

引用例 2 : 上記に加えて、付加情報のリストを作成するための条件を選択的に変更可能である点。

6. 【請求項 6, 15】について

引用例 1 : 上記。

引用例 2 : 上記に加えて、情報をレシートに印字する場合に、レシート用紙上への印字に適したレシート印字情報となるように編集加工処理することが記載されており、印字情報を印字スペースに応じて、所定の倍率に縮小することは当業者が普通に行うことである。

7. 【請求項 7, 16】について

引用例 1 : 上記に加えて、商品清算処理システムであり、顧客の購入商品の商品登録を行い会計情報を出力する会計情報制御手段を含み、印刷データ生成手段は、会計情報制御手段が出力する会計情報と選択制御手段が読み出した付加情報とを合成して、レシートとして印刷する点。

引用例 2 : 上記。

8. 【請求項 8, 17, 18】について

引用例 1, 2 : 上記。

各種のデーターを取得するにあたって、それぞれのデーターに受付番号をつけることは、当業者が必要に応じて適宜行い得ることである。

引用文献等一覧

1. 特開平 10-63593 号公報 引例手配済
2. 特開平 8-315252 号公報 引例手配済

・調査した分野 I P C第7版

G 0 7 G 1 / 0 6 , G 0 7 G 1 / 1 2 , G 0 7 G 1 / 1 4 ,
B 4 1 J 2 1 / 0 0 , G 0 6 F 1 7 / 6 0

・先行技術文献

特開平11-144146号公報

特開平9-161153号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせがございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第二部サービス・安全

審査官 村山 睦

TEL. 03 (3581) 1101 内線3385

FAX. 03 (3501) 0672